

渡辺おさむ展 ORIGIN

11/13(金)~12/27(日)

9:30~17:00(入館は16:30まで)

月曜日休館 ※ただし11月23日(月・祝)開館、翌24日(火)休館

観覧料

一般:1,300(1,100)円 大学生:1,000(800)円

*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、障害者手帳アプリ「ミライロID」、戦傷病者手帳等をご提示の方とその介護の方は無料

18歳以下
無料

会員ご招待 財団会員には花島11月号発送の際に展覧会の招待券をお送りします。(家族会員は一家族につき2枚)

11月13日からの「渡辺おさむ展 ORIGIN」は、スイーツデコ・アートの第一人者である、渡辺おさむさんのふるさと凱旋の展覧会です。今回の展覧会のタイトル「ORIGIN」には、渡辺さんのこれまでの軌跡はもちろん、制作の原点(起源) = ORIGINにも迫りたい、またこの展覧会が将来に向けての原点にもなればという思いを込めています。



周南市出身の現代美術作家・渡辺おさむさんに
展覧会開催に向けてお話を伺いました!

Q.1 周南市美術博物館での思い出は?

一番記憶に残っているのは、2002年の「日比野克彦展」です。その時はすでに美術大学の学生だったので、故郷で世界的に活躍されている方の個展があることを知って見に来ましたが、段ボールの作品やペインティングなど色々見ることができて面白かったなという記憶があります。

Q.2 渡辺さんが美術大学を目指したきっかけは?

小さい頃から絵を描くのが得意で、周りからもすごく褒められて、先生からも天才だとか言われていたので(笑)。それで美術の大学に行こうと思いました。

Q.3 現在のクリームによる表現方法は、
どのように生れました?

大学に入学したら周りの人たちと比べて、全然だめだということに気付いて、才能がないかもしれないと思ったこともあり。当時は東京と地方の情報格差が大きかったのもあり、東京出身の子と地方出身の子でデザインやセンスに雲泥の差があると感じました。浪人して入学している人も多かったので、技術面での差も大きかったですし、普通にやっていたら太刀打ちできないなと思って、その時に独自の表現を模索して、今のクリームの表現にたどり着きました。時期としては大学2年生の時です。母がお菓子教室の先生だったので、自分の起源のような表現方法だと思いました。そこに自分だけのオリジナリティがあったという感じです。

Q.4 一番思い入れのある作品は?

一番思い入れのある作品は「KARESANSUI」という作品です。クリームを均一に絞り続けるのが大変です。時間もかかりますし、集中力も必要です。

Q.5 作品を作る上で大切にしていることは?

一番大切にしているのは「色」です。本物のお菓子そっくりに作るのではなく、人間が記憶している美味しそうな色を誇張するというか、少し鮮やかに再現しています。その方が作品を見たときに、それぞれの人が持っているお菓子にまつわる幸せな記憶と結びつきやすいのかなと思っています。

Q.6 今回の展覧会に向けた意気込みは?

地元で個展を開催するというのが初めてなので、今までの集大成というか、力を入れた展覧会になっています。過去の代表作もすべて展示するつもりですし、新作も今までになような大規模なものを…と思っています。美術博物館のロビーや展示室は天井高があるので、それを活かして大きい作品を展示したいと考えています。モチーフは「巨大な猫」です。楽しみにお待ちください。

最後に、展覧会に来場される方々へ
メッセージをお願いします。

お菓子にまつわるそれぞれの幸せの記憶というテーマが作品全体にあるので、展覧会自体が楽しい思い出の一つになったらいいと思います。たくさん写真を撮っていただいて、みなさんの記憶に残して欲しいなと思っています。



渡辺さん
ありがとうございました!



渡辺おさむ展プレイベントを開催しました！

「渡辺おさむワークショップーキュートゲトゲをつくろう」開催レポート

8月23日に徳山駅前図書館で、周南市出身の現代美術作家・渡辺おさむさんによるワークショップを開催しました。

今回は、小学生とその保護者24組60名が参加。渡辺おさむさんにスイーツデコの要となる、クリーム絞り方やデコレーションのコツを聞いて、参加者はそれぞれ思い思いに「ぶぐ」をデコレーションしました。自分の作品を作り終えたあとは、共同制作「周南市の地図」にお気に入りのパーツをデコレーションしました。この地図は、今後開催するワークショップでも、みなさんに制作に加わってもらいながらどんどん進化していく予定です。最後には美術博物館に展示されますので、どうぞお楽しみに！開催後のアンケートでは「クリームを絞るのが難しかった」「色々なパーツがあって選ぶのが楽しかった」等の感想をいただきました。今後も様々な場所でのワークショップ開催を予定していますので、HPやSNS等、ぜひチェックしてくださいね！



個性あふれる作品が完成！

渡辺おさむワークショップーキラかわ♡スイーツエレファントを作ろう

渡辺おさむさんを講師に迎え、そうさんをモチーフにしたスイーツデコワークショップを開催します。本物そっくりのクリームでそうさんかわいくデコって世界にひとつだけのアート作品を制作しよう！

日 時／11月14日(土)10:00～12:00
会 場／周南市文化会館 地下展示室
対 象／どなたでも参加できます。※小学生以下は、保護者同伴
定 員／25名 ※応募多数の場合は抽選となります
参加費／500円(材料代として)
申込期間／10月1日(木)10時～10月31日(土)17時

最新の
イベント情報は
こちらから▶



申込フォーム

令和8年度 周南市学校美術展

観覧無料

周南市内の園児・児童・生徒の作品を展示する、子どもたちの総合美術展です。色彩豊かな絵画や立体作品が展示室いっぱいに広がります。子どもたちの個性あふれる作品をぜひご覧ください。

- 会 場 周南市美術博物館 展示室1・2・3
- 会 期 10月16日(金)～10月18日(日) 9:30～17:00(入場は16:30まで)



昨年の展示風景

参加者募集中

周南からちゃあサポートセンター主催

美術博物館探検ツアー

展示の秘密をのぞいてみよう！

ワクワク！ドキドキ！さあどんな体験ができるかな？

- 日 時 10月12日(月・祝)午後1時30分～3時(予定)
- 場 所 周南市美術博物館
- 対 象 小学4・5・6年生、中学生とその保護者
※市外の方も大歓迎です！
- 定 員 5組(お子さまだけの参加はできません)※先着順
- 参 加 料 無 料
- 申込方法 右の二次元コードよりお申込みください。
- 問い合わせ 周南市美術博物館
TEL 0834-22-8880



申込フォーム

鑑賞
無料

周南市美術博物館 サロンコンサート 10/16(金)開催

周南市美術博物館でミニコンサートを開催します。秋の澄んだ空気の中、美しく楽しい音楽をお楽しみください。

- 出 演 野村友輝(クラリネット、周南市出身)、日本センチュリー交響楽団メンバー
- 日 時 10/16(金)14:00～(45分程度)
- 会 場 周南市美術博物館 ロビー

※申込み不要でどなたでもご参加いただけます。
11月23日(月・祝)に日本センチュリー交響楽団周南特別演奏会を開催します。詳細は文化会館1Pをご確認ください。

LAWSON
PREMIUM
Christmas

- ★クリスマスケーキ
- ★チキン
- ★パーティフーズ

各種
ご予約
承り中！



ローソン徳山動物園前店 0834-32-8363

※画像はイメージです。

美博クイズ～！〈153〉 もんだい

作品を守るために、美博では定期的に「燻蒸」を行っているよ。
どんな作業だろう？

周南市美術博物館 常設展示

- 常設展観覧料：一般200円(160円) 大学生等100円(80円) ()内は20名以上の団体
※18歳以下および70歳以上無料
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、障害者手帳アプリ「ミライID」、戦傷病者手帳等をご持参の方とその介護の方は無料
- 休館日：月曜日 ※ただし10/12開館、10/13休館 ※施設メンテナンスのため、10/26～10/31は臨時休館

展示室 4 林忠彦記念室

「小説のふるさと」 12/27(日)まで

林忠彦は、1956年、雑誌「婦人公論」に「小説のふるさと」というテーマで1年間の連載を持ちます。当時の著名な小説の舞台を訪ね、風土に接し、写真を通して文芸作品の世界に迫りました。その仕事が一冊にまとめられ、林にとって初の写真集『小説のふるさと』(1957年 中央公論社)が出版されました。



「伊豆の踊子」—伊豆 明るい南伊豆の景色が
展く天城峠 撮影 林忠彦

展示室 5 まど・みちおコーナー

今回の内容の展示は12/27(日)までです。

左の作品は、まどさん52歳の誕生日に描かれたもので、右の作品は、その翌日に描かれています。この2枚の作品の背景の部分に注目すると一見似ているようですが、左は結晶のような形のつながりが、右は多くの横線がペンで描かれています。

まどさんは、この時期抽象画に没頭する中で、「今までにない自分だけの表現」を追求し、いろいろなことを試しています。2つを比較すると、その過程がうかがえます。

また、この2作品、実は同じタイトルがつけられています。どんなタイトルでしょうか。答えは、展示室でご確認ください。



徳山の歴史 特設コーナー

台湾総督 児玉源太郎 9/29(火)～12/27(日)

今年は、児玉源太郎の没後120年にあたります。特設コーナーでは、児玉源太郎にまつわる資料を紹介しています。

児玉源太郎は、明治31年に第4代台湾総督に就任しました。日清戦争後の伝染病対策でも成功した後藤新平を信じて、再び彼の力を借りることにしました。

児玉は、台湾の文化や歴史、人々の習慣を調べて、それらを尊重しつつ、いろいろな改革に取り組みました。土地や人口の調査、台湾製糖会社の設立など台湾の特産物の生産の奨励、鉄道建設、築港など台湾の発展に力を尽くしました。

台湾総督児玉源太郎と民政長官後藤新平



第35回林忠彦賞

社会は心を撃つ写真をさがしています

作品募集

Who is the next ?

2026年12月31日(木)必着!!

■資格 国内居住であれば、アマチュア、プロ、年齢、性別、国籍を問いません。

■テーマ 自由

■対象 以下①、②の条件を満たすもの

①2026年1月1日～12月31日に写真集、写真展、雑誌、公募等の表現媒体ですでに発表された作品。②受賞記念写真展を開催する関係上、同一テーマで60枚以上の写真で構成された作品。

■選考委員 ●大石芳野 写真家 ●大西成明 写真家 ●小林紀晴 写真家

●丹羽晴美 東京都写真美術館 事業企画課長 ●有田順一 周南市美術博物館館長 (敬称略)

■賞 プロンズ像(笹千津子作「爽」)及び賞金100万円

■選考発表 選考後、受賞者に通知するとともに各報道機関に発表します。(2027年3月上旬予定)授賞式と受賞記念写真展は周南市で開催します。
受賞作品は、銀塩ペーパー・小全紙サイズで再制作し、林忠彦コレクションとして周南市美術博物館に永久保存します。

※募集要項・歴代受賞作品などの詳細や最新情報はホームページをご覧ください。応募用紙のダウンロードもできます。

<http://hayashi-award.com/>

応募先／問合せ先…林忠彦賞事務局(周南市美術博物館)

〒745-0006 周南市花島町10-16 TEL(0834)22-8880 FAX(0834)22-8886



第34回(前回)受賞作
「ХЕРСОН ヘルソン＝ミサイルの降る夜に」佐々木 康



周南市美術博物館 その他の10月の展覧会 9:30～17:00(入館は16:30まで)

観覧無料

- 第19回周南美術連盟展 …… 10/9(金)～10/12(月・祝) (10/9は13:00～、最終日は16:00終了)【展示室1】
- 第51回山口県写真作家集団展2026 …… 10/10(土)～10/12(月・祝) (最終日は16:00終了)【展示室2】

美博クイズ～!〈153〉 こたえ

作品があるところを密閉して、そこに特殊な薬剤を入れるよ。作品を傷める虫やカビを退治するんだ。

大事な作品をできるだけ良い状態で次世代に伝えていくための大切な作業だよ。

信用金庫ご利用のお客様へ

ATM等のサービス 臨時休止のお知らせ

信用金庫では、システム更新のため、下記の期間

ATM等のサービスを臨時休止させていただきます。
お客様には、大変ご不便をおかけし、誠に申し訳ございませんが、お引き出し・お振り込み等、お早めにご準備いただきますようお願い申し上げます。

全てのサービスを休止させていただきます。

令和8年 10/10(土)・11(日)・12(月・祝)

信用金庫カードをご利用のご家族の方にもお知らせください。ご不明な点は、信用金庫窓口へおたずねください。

東山口信用金庫

Face to Face

ART and HISTORY インフォメーション

周南

周南市美術博物館 ☎0834-22-8880

展示室1 第19回周南美術連盟展
10/9(金)~10/12(月・祝)展示室2 第51回山口県写真作家集団展2026
10/10(土)~10/12(月・祝)

周南市学校美術展 10/16(金)~10/18(日)

周南市郷土美術資料館 ☎0834-62-3119

企画展「進ミツ子 作品展~数えきれないほどの思い~」
10/3(土)~11/29(日)

尾崎正章常設展「秋吉台を描く」 10/3(土)~12/6(日)

ふくがわこども園 作品展 10/7(水)~10/18(日)

わかやま保育園 作品展 10/21(水)~11/1(日)

防府

毛利博物館 ☎0835-22-0001

企画展「毛利家のたからもの一その2・
豪華な八重姫の婚礼道具」 ~10/19(月)

山頭火ふるさと館 ☎0835-28-3107

企画展「山頭火の旅模様 九州編」 ~10/25(日)

山口

山口県立美術館 ☎083-925-7788

金曜ロードショーとジブリ展 ~10/12(月・祝)

中原中也記念館 ☎083-932-6430

企画展Ⅱ「やまぐちの詩人・和田健の軌跡」前期:10/7(水)~11/29(日)

萩

萩博物館 ☎0838-25-6447

昭和100年記念企画展
「萩の昭和博覧会~たどる、ひもとく、萩レトロ~」
10/10(土)~12/13(日)

長門

香月泰男美術館 ☎0837-43-2500

香月泰男 ヨーロッパへの旅 イタリア編 10/9(金)~11/11(月・祝)

宇部

ときわ湖水ホールアートギャラリー ☎0836-51-7057

彫刻とことば~記録と記憶をたどる~ 10/9(金)~2/23(火・祝)

下関

下関市立歴史博物館 ☎083-241-1080

開館10年・開戦160年 特別展「幕長戦争」
10/9(金)~11/29(日)

~レゾナック永源山公園の中にある美術館~

周南市郷土美術資料館・尾崎正章記念館

- 9時30分~17時(入館は16時30分まで)
- 観覧料: 一般200円(160円) 大学生100円(80円)
()内は20名以上の団体 ※18歳以下および70歳以上無料

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、
障害者手帳アプリ「ミライロID」、戦傷病者手帳等をご持参の方とその介護の方は無料

- 休館日: 月曜日
※展示替等のため10/2まで休館、
10/12(月・祝)は開館、翌10/13(火)休館

アクセスは
こちらを
ご覧ください

企画展

中・小展示室

10月3日(土) ▶ 11月29日(日)

進ミツ子作品展

~数えきれないほどの思い~

作家による
作品解説
[手話通訳付]

10月3日(土)

9:30~

正午までは
入場無料

「みわたす」紙、油彩・パネル

60代で絵筆を握り、独自の視点を開花させた進ミツ子。何気ない日常の風景は、彼女の自由な感性でダイナミックなアートへと変貌します。リズムカルに連なる三角屋根、田んぼに映り込む空と雲、そして強烈な印象を残す赤い道。日々の一場面が生命力あふれる瑞々しい世界として躍動する、新鮮な驚きに満ちた作品です。

ヴァイオリンコンサート

正午からは
入場無料

● 10月18日(日) 14:00 ~ (1時間程度)

演奏: 香純

九州交響楽団ヴァイオリン奏者
(山口県出身、桐朋学園大学卒)

曲目: 愛の挨拶/エルガー 他



常設展

大展示室

10月3日(土) ▶ 12月6日(日)

尾崎正章常設展

「秋吉台を描く」

尾崎正章は四季折々に表情を変える秋吉台に魅了され、現地で風を感じながら制作を続けました。カルスト台地の豊かな自然と四季が織りなす美しさを、作品を通してお楽しみください。



「秋吉台」1960年 油彩・キャンバス

最新の情報は、当館ホームページでご確認ください。 <http://s-bunka.jp/kyoubi/>

ミニコラム

ガス燈

「ずっと同じだ
とってた！」
美博の常設展
を案内すると、
このようなリア
クションをいた
だくことがあります。
かるちゃあ通

信花畠をご覧になって、ご存知の方もいらっしゃると思いますが、二階にある林忠彦記念室、まどみちおコーナー、徳山の歴史特設コーナーは定期的に展示替えをしています。

周年にちなんだもの、企画展に関連したもの、季節に合わせたもの、注目されているものなどなど。ぜひ観てもらいたい資料や紹介したい作品を担当芸員が厳選して、みなさんに興味を持ってもらえるように工夫して展示を考え、みんなで協力し合って展示替え作業を行います。ただ、レイアウトが変わるなど大きな変化があるわけではなく、いからか、気付かれないことも多いようなので、(もつとPRしよう!)と、機を見ては積極的にお伝えするようにしています。

ちょうど、九月の終わりに展示替えを行いました。美博の数多い収蔵品から展示していますので、次に観られる機会はかなり先になってしまいう可能性もあります。常設展のみの時に、じっくりご覧になるのもおすすめです。美博で芸術の秋を楽しんでみませんか。
(前山)